

3 従業者数

(1) 概況

平成15年の従業者数は66,671人で、前年に比べ878人増加し（前年比 1.3%増）6年ぶりの増となった。（**利用上の注意⁵⁽²⁾**）（表6, 7）

(2) 業種別状況

前年に比べ増加したのは一般機械、ゴム製品等13業種、減少が衣服、鉄鋼等11業種であった。（表6, 図7）

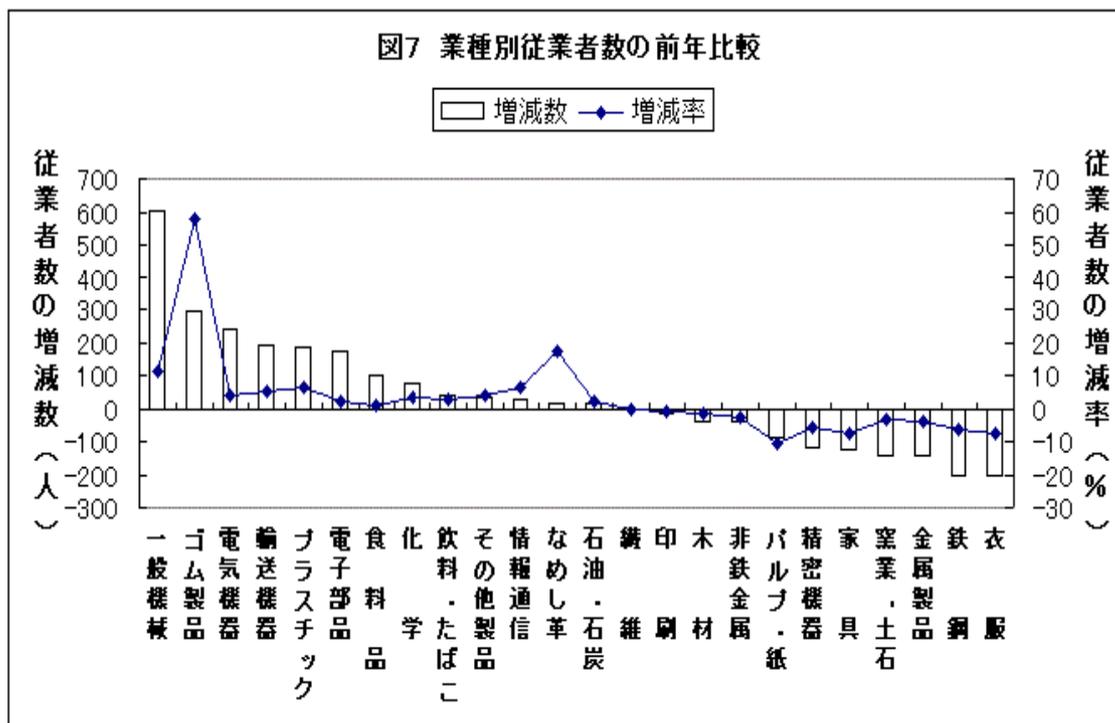


図8 業種別従業者数と構成比(単位%)

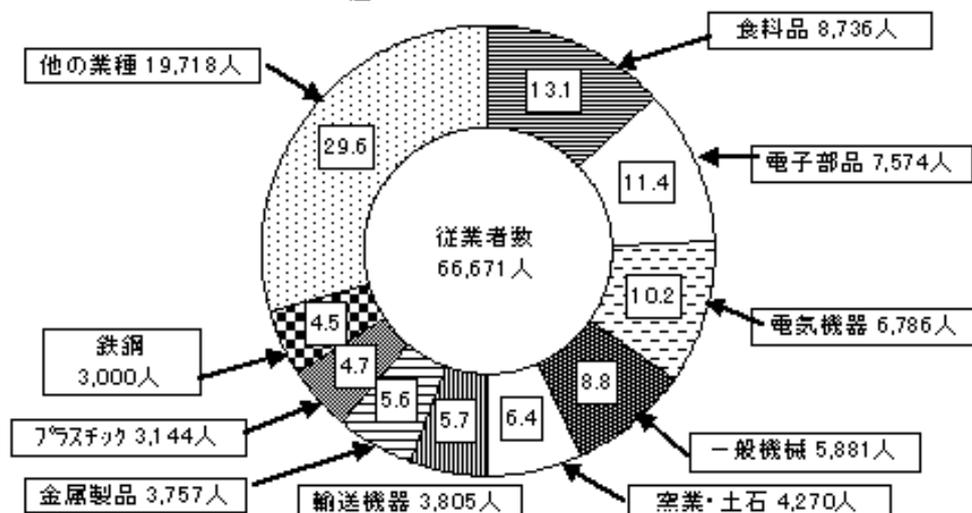


表6 業種別従業者数（従業者4人以上）

産業中分類	14年		15年			
	数	構成比 (%)	増減数	増減率 (%)	構成比 (%)	
総数	65,793	100.0	66,671	878	1.3	100.0
09 食料品	8,637	13.1	8,736	99	1.1	13.1
10 飲料・たばこ	1,485	2.3	1,526	41	2.8	2.3
11 繊維	591	0.9	588	3	0.5	0.9
12 衣服	2,796	4.2	2,591	205	7.3	3.9
13 木材	2,346	3.6	2,309	37	1.6	3.5
14 家具	1,666	2.5	1,544	122	7.3	2.3
15 パルプ・紙	820	1.2	735	85	10.4	1.1
16 印刷	1,802	2.7	1,787	15	0.8	2.7
17 化学	2,280	3.5	2,357	77	3.4	3.5
18 石油・石炭	585	0.9	598	13	2.2	0.9
19 プラスチック	2,962	4.5	3,144	182	6.1	4.7
20 ゴム製品	505	0.8	798	293	58.0	1.2
21 なめし革	93	0.1	109	16	17.2	0.2
22 窯業・土石	4,412	6.7	4,270	142	3.2	6.4
23 鉄鋼	3,201	4.9	3,000	201	6.3	4.5
24 非鉄金属	1,443	2.2	1,402	41	2.8	2.1
25 金属製品	3,900	5.9	3,757	143	3.7	5.6
26 一般機械	5,275	8.0	5,881	606	11.5	8.8
27 電気機器	6,547	10.0	6,786	239	3.7	10.2
28 情報通信	480	0.7	510	30	6.3	0.8
29 電子部品	7,402	11.3	7,574	172	2.3	11.4
30 輸送機器	3,616	5.5	3,805	189	5.2	5.7
31 精密機器	2,097	3.2	1,977	120	5.7	3.0
32 その他製品	852	1.3	887	35	4.1	1.3

表7 従業者規模別従業者数（従業者4人以上）

従業者規模別	14年(人)	15年(人)	15年		
			増減数	増減率 (%)	構成比 (%)
総数	65,793	66,671	878	1.3	100.0
(小規模)	17,534	17,539	5	0.0	26.3
4~9	5,318	5,209	109	2.0	7.8
10~19	7,068	6,880	188	2.7	10.3
20~29	5,148	5,450	302	5.9	8.2
(中規模)	31,709	32,316	607	1.9	48.5
30~49	5,530	5,299	231	4.2	7.9
50~99	11,170	10,579	591	5.3	15.9
100~199	10,365	10,398	33	0.3	15.6
200~299	4,644	6,040	1,396	30.1	9.1
(大規模)	16,550	16,816	266	1.6	25.2
300~499	5,534	7,171	1,637	29.6	10.8
500~999	X	X	X	X	X
1,000~	X	X	X	X	X

(3) 従業者規模別状況

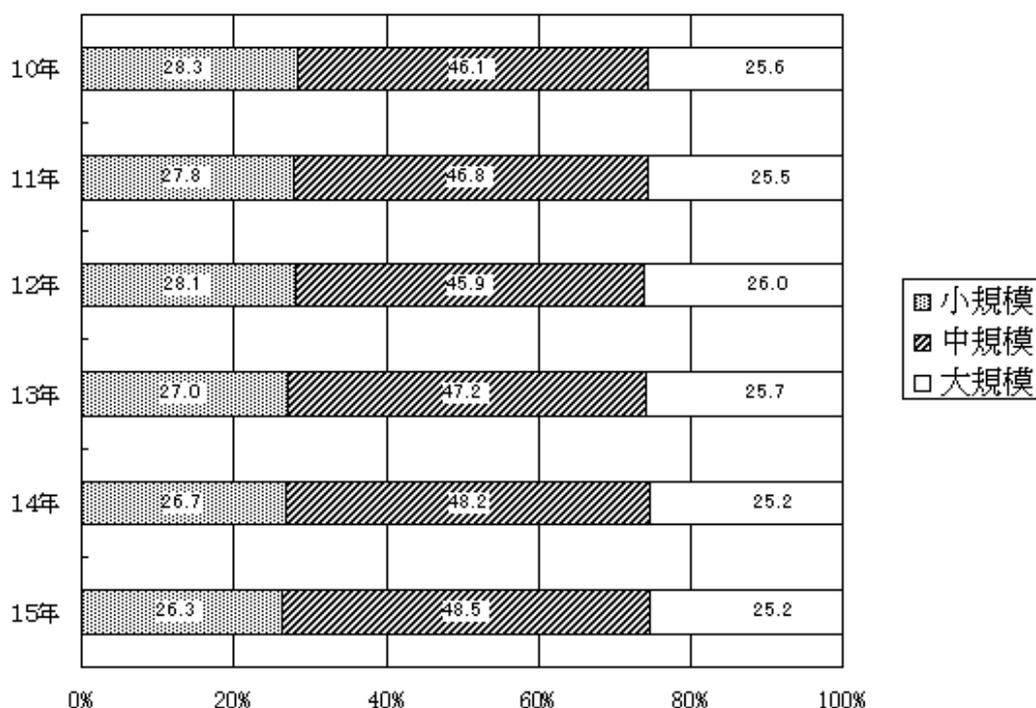
全従業者数66,671人の約半数が中規模層に属している。従業者数は、すべての規模層で前年を上回った。

・ 規模別構成比

小規模層(4 ~ 29人)	26.3 % (17,539人)
中規模層(30 ~ 299人)	48.5 % (32,316人)
大規模層(300人以上)	25.2 % (16,816人)

(表 7 , 図 9)

図9 従業者の規模別構成比の推移(従業者4人以上)



(4) 従業者形態別状況

県全体でみると、個人事業主及び無給家族従業者(以下、個人事業主)が 0.7%、正社員・正職員等が 79.3%、パート・アルバイト等が 15.2%、出向・派遣受入者が 4.8% となって、前年と比べて正社員・正職員等の割合が減り、パート・アルバイト等及び出向・派遣受入者の割合が増えた。

男女ごとにみると、男性では個人事業主が 0.6%、正社員・正職員等が 89.3%、パート・アルバイト等が 4.7%、出向・派遣受入者が 5.3%であり、女性では個人事業主が 0.6%、正社員・正職員等が 60.9%、パート・アルバイト等が 34.5%、出向・派遣受入者が 4.0%となっている。

従業者の形態別にみると、個人事業主の割合が最も高いのは、木材の 4.2%で、以下同様に正社員・正職員等は鉄鋼の 97.0%、パート・アルバイト等は食料品の 41.2%、出向・派遣受入者では化学の 16.7%が、それぞれ最も高くなっている。

(図 10)

図10 産業中分類別従業者の構成



(5) 市郡別状況

前年に比べ増加したのは4市5郡、減少したのは7市7郡となった。

(表3)

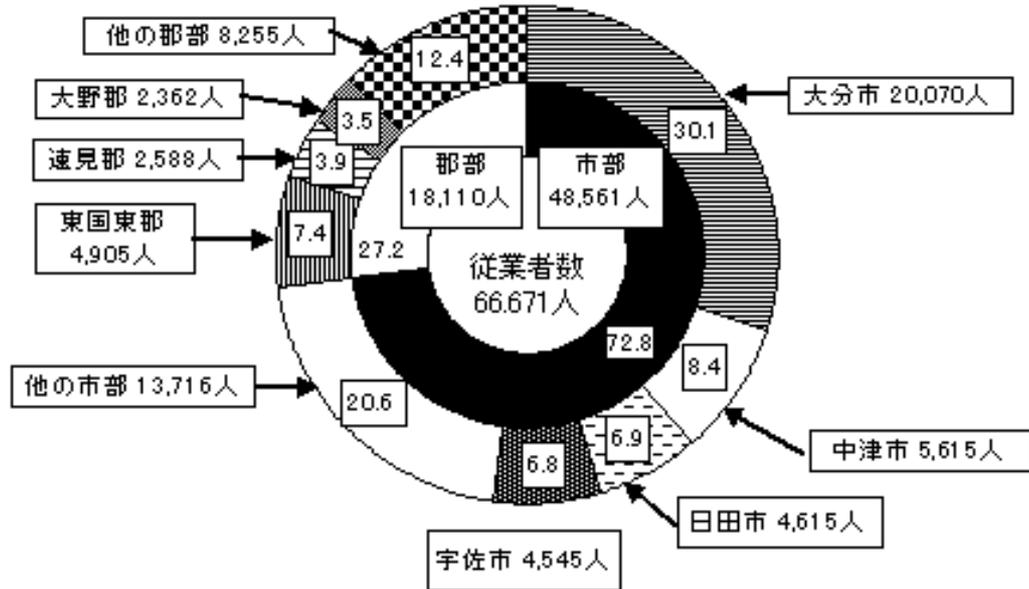
・主な増加市町村

杵築市(前年比 917人・32.1%増)
 東国東郡(同 626人・14.6%増)
 中津市(同 254人・4.7%増)
 豊後高田市(同 194人・13.8%増)

・主な減少市町村

大分市(前年比 471人・2.3%減)
 速見郡(同 222人・7.9%減)
 大野郡(同 218人・8.4%減)
 佐伯市(同 172人・5.7%減)

図11 従業者数の市郡別構成比(単位%)



(6) 地区別状況

別杵国東地区、県北地区、日田玖珠地区は前年を上回った。

(表3, 図12)

図12 地区別従業員数と構成比

